

質問事項に対する回答書

(件名)北陸自動車道 親不知トンネル受配電自家発電設備更新工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	10月14日	特記仕様書	P35	3-4-6	遠方監視制御設備との取り合いについて、受変電設備の「扉開」信号条件に、連絡リレーの扉開信号も含んだ方がよろしいでしょうか。	含まないものとします。
2	10月14日	特記仕様書	P47	3-9-3 (1)	IPモデムの仕様で「接点:リセット入力×1、アラーム出力×1他」の記載がありますが、項目表には記載がありません。使用しない場合はIPモデムのインタフェース機能として不要としてもよろしいでしょうか。	特記仕様書のとおりとしてください。
3	10月14日	特記仕様書	P47	3-9-3 (4)	IPモデムの設置個所について、親不知TNの記載がありますが、「特記仕様書P28 2-8遠方監視制御設備(IP-IQ子局)」、及び、「設計図 図面番号:親-10」にはIPモデムの設置が無いように思われます。親不知TNにIPモデムは設置しないことでよろしいでしょうか。	その通りです。令和3年10月5日に訂正した特記仕様書をご確認ください。
4	10月14日	特記仕様書	P48	3-9-6 (2)	接点伝送装置間はイーサネットであり、また、入出力は接点の為、RS232Cは使用しません。使用しない場合は接点伝送装置の機能としてRS232Cを不要としてもよろしいでしょうか。	特記仕様書のとおりとしてください。
5	10月14日	特記仕様書	P48	3-9-6 (3)	入出力接点について、「入力・出力32点」と記載がありますが、「入力32点以上」、又は、「出力32点以上」、「入力+出力で32点以上」のいずれかの実装があれば良いとの認識でよろしいでしょうか。	入力32点、出力32点の実装とってください。
6	10月14日	特記仕様書	P48	3-9-6	入力点数128点以上+出力点数128点以上を実装している接点伝送装置を選定した場合、連絡リレー盤に実装する接点伝送装置が1台(MC1台)で対応可能と考えます。そのような接点伝送装置を選定し、連絡リレー盤に実装する台数を削減してもよろしいでしょうか。	入力32点、出力32点の接点伝送装置を選定してください。